

「霧島発 地域の絆」

第6弾
活動情報
特別号

き・ら・り

令和2年は、新型コロナウイルスの影響でイベントができなかつたから、「きらり」と輝くさまざまな活動の特集を組んでみましたよ♪
あなた自身の健康や生きがいづくりに、また、地域の活性化の一助になれば幸いです。



地域の絆 Cheer up キャラクター
きりしまちこ
KIRISHIMACHIKO

特集
1

人の役に立てる喜びを！

～ムリなくできるボランティア活動～

特集
2

魅力ある地域をつくる！

～自治会や公民館、老人クラブ等の活性化～

特集
3

「人助け」のはづか

自分も支えられている！

～移動販売も「支え合い」～

地域共生社会の実現に向けて



「霧島発 地域の絆」情報誌 き・ら・り の発行に寄せて、ご挨拶を申し上げます。

令和2年度は、世界規模で未だ猛威を振るう新型コロナウイルス感染症との闘いの1年でした。本市におきましても、感染拡大の状況を踏まえながら、様々な緊急対応策を講じてまいりました。ご協力くださいました市民並びに関係機関の皆様には深く感謝申し上げます。

特に、新型コロナウイルス感染対策において、集会やイベント等の実施が困難な状況の中、地区自治公民館及び自治会の関係者、また民生委員・児童委員におかれましては、地域のサロン活動や見守り活動など十分な活動が行えず、ご不安やご心配があったのではないかでしょうか。

そのような中、生活支援体制整備事業を委託している社会福祉協議会から、生活支援コーディネーター等が日頃の地域活動の情報収集から、優れた活動等について情報発信ができるのかとの提案を受け作成に至りました。「霧島発 地域の絆」情報誌 き・ら・りが皆様の地域づくりの一助になれば幸いです。

さて、令和3年度から第9期高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画が3か年の期間始まります。平成12年にスタートした介護保険制度は、3年を1期とした第7期21年が経過しました。その間、年金や医療、介護・障害福祉等の社会保障給付費が年々増加しており、令和7年には団塊の世代が75歳以上となり、介護や医療のニーズがさらに高まることが予想されています。

本市の高齢者人口も令和2年9月末現在で、34,437人（高齢化率27.6%）と毎年600人程度の増加で推移しております。横川地区、牧園地区、霧島地区、福山地区は高齢化率が40%を超えており生活上での困りごとなどが懸念されます。一方で、本情報誌でも紹介されているように、地域づくりの担い手の多くは65歳以上の高齢者であり、今後も、ますますその役割が期待されています。

本市としましても、高齢者をはじめ市民の皆様の健康づくりや生きがいづくりの取組みをさらに強化し、互いに支え合う「自助・互助・共助・公助」の考え方に基づく「地域包括ケアシステム」を深化・推進して、子どもから高齢者まで世代や立場を超えて生き生きと暮らせる地域共生社会の実現に向けて取り組んでまいります。

令和3年3月

霧島市長 中 重 真 一

目 次

ご紹介したい取組がたくさんありました
が、全部載せられなくて、ごめんなさい。
掲載できなかった取組は、また別の
機会でご紹介できたらと思います。
また、インスタグラムでもいくつか
ご紹介していますので、巻末のQRコード
から、ぜひご覧くださいね♪



1) はじめに

- ① 「地域共生社会の実現に向けて」 霧島市長 中重真一 P. 1
② 「地域福祉の推進に向けて」 社会福祉法人 霧島市社会福祉協議会 会長 福永 浩 P. 2

2) 特集1：人の役に立てる喜びを！ ~ムリなれてボランティア活動~

- ① ボランティアポイント制度を活用したスクールガードの取組
～国分北圏域 小畠地区～ P. 6
② それぞれができること ゴミ出しつらうまれたモノ ゴミ出しあ手伝い支援
～霧島圏域 駅前自治会～ P. 8

3) 特集2：魅力ある地域をつくる！ ~自治会や公民館、老人クラブ等の活性化~

- ① サロン活動から広がる地域住民の輪
～霧島圏域 中央地区自治公民館～ P. 12
② 長寿の喜びを分かち合える仲間づくり 「崎山いきいきクラブ」の誕生！
～霧島市老人クラブ連合会 横川支部～ P. 16
③ 地区社協を活用した地域づくり 大所帯公民館の細やかな工夫
～隼人南圏域 富隈地区自治公民館～ P. 20

4) 特集3：「人助け」のはずが自分も支えられている！ ~移動販売も「支え合い」~

- ① たくさんの「思いやり」が積み重なって…笑顔 ～溝辺町物産館 よこでーろ～ P. 27
② 「選ぶ」楽しみ・喜びをいつまでも ～生活協同組合コープかごしま 国分店～ P. 28
③ 笑味ちゃん号がつくる 愛情行き交う集いの場
～JAあいら・あいら共同株式会社～ P. 29
④ 買い物に困らないまちづくりへ セブン-イレブン あんしんお届け便の活躍
～セブン-イレブン 国分新町店～ P. 30
⑤ 初めの一歩は「絆」から
～日当山無垢食堂～ P. 31
⑥ 売り手と買い手の垣根を超える「絆」
～石野商店～ P. 32

地域福祉の推進に向けて



わが国では、老々介護や高齢者虐待、介護者の自殺等が社会問題となり、「介護は家族で」から「介護は社会全体で」をキャッチフレーズに、平成12年度に介護保険制度が発足し、高齢者等の生活を支える大切な仕組みとなりました。

また、国におきましては、制度が永続的且つ安定的に運営できるよう「地域包括ケアシステムの構築」を目指し、質の高い医療・介護サービスの提供、認知症高齢者対策、介護予防も含めた健康・生きがいづくり等さまざまな施策を推進しているところです。

昨今、厚生労働省は、介護分野のみにとどまらない『地域づくり3部作』として、①集い～高齢者が集えば、地域が変わる～ ②互い～互助を見つける、互助を育む～ ③知恵を出し合い～多職種が知恵を出し合い、地域の課題を解決する～ を強く推進していくという基本方針を打ち出しました。

霧島市におきましても、地域のひろば推進事業等による「住民の通いの場の充実」、介護保険ボランティアポイント制度や地域見守り支援員制度等による「住民同士の互助活動の推進」、地域ケア会議等による「多専門職種による知恵の出し合い」等、地域づくりを推進しているところです。

さて、令和2年は、新型コロナウイルスの影響により、自治会や公民館等での地域活動や大人数の集まるイベント等さまざまな活動が中止・延期・規模縮小等せざるを得ない状況となりました。霧島市ならびに社会福祉協議会では、平成30年度より開催してまいりました「霧島発 地域の絆」プロジェクトも、予定していた事例発表会等を中止させていただいた次第です。

しかし、コロナに負けず、精一杯活動に取り組まれるみなさまの姿に背中を押され、今年度はプロジェクト第6弾として「活動情報特別号 き・ら・り」を発刊することいたしました。

みなさま自身の健康づくり・生きがいづくりに、また、それぞれの地域の活性化等にご活用いただけたら幸いです。

最後になりますが、発刊にあたりご多忙の中快く取材に応じてくださったみなさま、貴重なご意見やご提言をいただきましたみなさまに対しまして、心から御礼申し上げます。

令和3年3月

社会福祉法人 霧島市社会福祉協議会

会長 福永 浩

特集1

人の役に立てる喜びを！



～ムリなくてできる ボランティア活動～

お知らせコーナー

Part 1

あなたの地域でも、
「地域のひろば」に
取り組んでみませんか？



地域のひろばは、気軽に集まれる場所で、お茶を飲んだり、体操をしたり、健康づくりや仲間づくり、役割づくりや居場所づくり…etc。

いつまでも元気で暮らせるよう…、いつまでもここで暮らせるよう…、そんな活動を支援します。

【目的】

公民館など地域の中の誰でも集まれる場所で、健康づくりや介護予防のために、地域のみなさんが自主的に定期的な集い・交流の場を創出できるよう支援を行います。

【対象】

地区自治公民館、自治会（複数の自治会等が合同で実施することも可能です。）

【補助対象となる活動】

- ◎高齢者を含む集いの場（いきいきサロン活動）
 - ◎健康運動普及推進員・食生活改善推進員の協力による健全体操、料理教室等、健康づくりや介護予防に関する活動
- ※他の補助金を受けている活動は含みません。

【活動方法】

地域の役員や世話係的な人材を中心となり企画・運営を行います。
自主運営型の取組が困難な場合、企画・運営を身近な介護事業所のライフサポートワーカーに委託し、地域の方と話し合いながら、企画・運営を行うこともできます。

【補助金額】

人口規模や活動内容に応じて、22,500円～上限 100,000円を補助
※事業終了後（年度末）に、精算を行い、残金がある場合は返金。

【対象となる経費】

- ・講師等の報償等
- ・事業に必要な事務用品等の消耗品費
- ・暖房用の灯油代等の燃料費
- ・食糧費 [飲食代等]
※ただしアルコールは不可。
- ・チラシなどのコピー代等の印刷製本費
- ・使用料及び賃借料（会場使用料、バス賃借料、設備リース料等）
- ・原材料費（食材費等）

令和2年度より、
変更いたしました。



※地域のひろば事業は霧島市市民活動総合補償制度の保障対象となるので、通常は保険は不要です。
※国の会計監査の対象となりうるので、領収書と出納簿は5年間は必ず保管しておいてください。

詳細は、社会福祉協議会 地域福祉課（直通45-1620）まで

ゴミ出し支援者

公民館長を辞める時にゴミ出し支援の制度が始まり、私も力になれれば…と始めました。仕事前に寄っていくことが多いです。もう3年7ヶ月になります。一人暮らしの方なので、朝 声掛けをしてからゴミ袋を回収しています。



田方 重樹さん(65)

ゴミ出し依頼者

朝ゴミ出しをするとき、気分が悪くなつたことがありまして…。それから田方さんが「持って行くよ～」と快く引き受けってくれました。ありがとうございます。ゴミは重いし、ゴミステーションまでは遠いので本当に助かっています。



薬丸 ナミエさん(86)

ゴミ出し
スタート



おわりに…

ゴミ出しお手伝い支援は、ゴミを代わりに捨てるだけでなく『日頃の安否確認や見守り』『大雨や台風など有事の声掛け』にも繋がっています。

また、ボランティアですが、補助金によりお手伝いする側・される側が『お互いさま』の気持ちで活動を継続しています。

ただゴミを捨てるだけではなく、『行政・地域・住民それぞれができること』を最大限に活かしたゴミ出しお手伝い支援は、**住み慣れた場所で生活を続けることができる地域の支え**となっているようです。

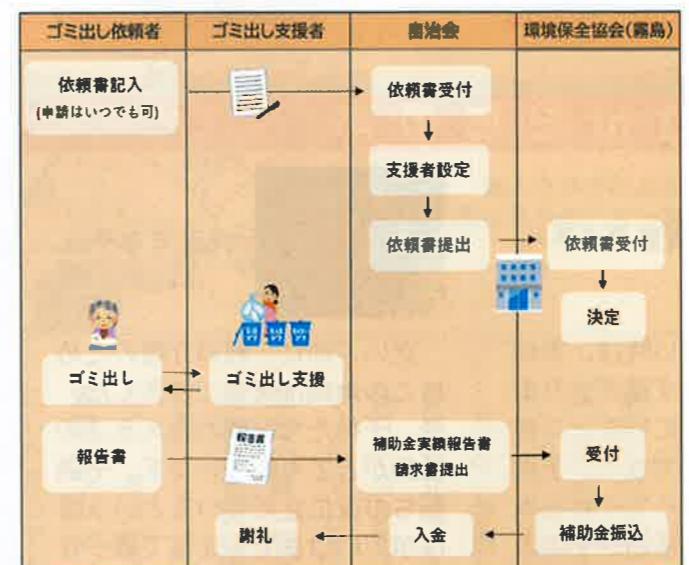
それぞれができること ゴミ出しだからうまれたモノ **ゴミ出しあ手伝い支援**



霧島圏域駅前自治会

この『「ゴミ出
援』制度を考案
した経緯を霧島
総合支所 市民
生活課へ尋ねた
ところ、自治会
長や介護ヘルパ
ーから「ゴミ出
しで困っている
高齢者がいる」
との相談が重な
つたことがきっ
かけだったそう
です。介護保険
でできることを
考える前に、ま
ずは身近な地域

■ゴミ出しお手伝い支援イメージ■



自治会長
清川 真人さん(65)

ゴミ出しお手伝い支援は、霧島地区駅前自治会で3件申請しています。自治会のゴミステーションは1ヶ所しかなく、隣接している湯之宮自治会のゴミステーションも共同で使うことができますが、自宅とゴミステーションまで離れている方がほとんどなので車でゴミを捨てに来られます。霧島地区は高齢者が多いので助け合うことが多いです。

ゴミ出し支援の補助金は、支援者へ渡しています。
お互いさまの精神ですね。

霧島市霧島地区では 平成二十九年度から『ゴミ出しあ手伝い支援』を環境保全協会 霧島支部（霧島総合支所 市民生活課内）が主体となり行っています。

て支援していくことがで
きないかと今の支援の形
に繋がったとのことでした。

霧島地区駅前自治会にご協力いただき、日々のゴミ出しお手伝い支援についてご紹介します。

10月のある日、少し肌
寒い晴れた早朝から
取材に応じて
下さいました。



特集2

魅力ある地域をつくる！



～自治会や公民館、
老人クラブ等の活性化～

お知らせコーナー

Part 2



ニュースポーツで いい汗かきませんか？

～ニュースポーツ用品のレンタル 始めました～



ニュースポーツや脳トレなどの道具が
全50種類超！

レンタル費
無料

※社協各支所にも、いくつかございますので、
最寄りの社協支所へお問合せください。

霧島市社会福祉協議会では、「地域の絆」づくりに取り組んでいるところですが、「地域の活性化」や「地域住民の健康増進」等につながればと、ニュースポーツ用品の貸出を始めたところです。地域のひろばやふれあいきいきサロン、老人クラブ等でご活用いただけたら幸いです。

ご不明な点等ございましたら、下記までお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先

〒899-4332 霧島市国分中央3丁目33-10
霧島市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL:0995-45-1620(直通)
FAX:0995-47-6101

サロン活動から広がる 地域住民の輪

「サロンをやってみよう」と思っても、一人ではできることが限られてしまします。民生委員として共に活動している青木さんの力と、市老連での経験が豊富な武藤さんの力を借りながら、準備を進めました。

いざ、始めてみると、「私も手伝うが！」とたくさんの方が動いてくれるので、今では、名ばかりの会長です（笑）



中央地区いきいきサロン会長
下和田ちづ子さん(70)
(民生委員)



サロンが始まってすぐ、芳輝さんが「介護予防事業等の経験があるので、私ができることならなんでもやりますよ！」

と定期的な体力測定や健康講話等の専門職の手配など行っています。すでに退職されていますが、まだ講師としてアチコチから引っ張りダコ（右写真）です。

明子さんは、まだ現役バリバリの看護師で、サロンに来られた方々の血圧測定や生活状況の聞き取り等健康チェックを行っています。

芳輝さん曰く、「引退したらサロンを開きたいと思っていたんですよ。下和田さんのおかげで、地域貢献する良い機会ができました。」



吉永廣行さん(70)
(吉永商店 代表ほか)

多芸多才なお二人

これまで少数の公民館・自治会役員で地域活動を切り盛りしなければなりませんでしたが、この活動のおかげで、たくさん的人が協力してくれようになりました。この団結力を活かして、高齢者の介護予防や見守り、青少年育成、災害対策など活動の幅を広げていきたいです。



潤政美さん(72)
(市スポーツ推進委員協議会会長ほか)

会長の下和田さんが、心から頼りにしているお二人です。



青木学さん(59)
(民生委員)

私は、自分の健康づくりや生きがいづくりのために参加するようになりましたが、検温やお茶出しなど、自分のできることはできるだけ手伝うようにしています。



川畑嬉美子さん(76)

サロン運営を 担ってくれる 仲間たち

こんなに居たんだなあ

地域には、いろいろな特技を持った方々がいらっしゃいます。そんな方々が、腹話術や薩摩狂句等で、サロン活動をおおいに盛り上げてくれます。



武藤重憲さん(79)・岡留多久美さん(70)
(公民館長)

全員はご紹介できませんでしたが、まだまだたくさんの協力者がいらっしゃいます。



霧島圏域 中央地区自治公民館



霧島川支流の狩川



きりしま足美の湯



駅舎入口の鳥居



改札口



霧島神宮駅近くより 高千穂峰を臨む



駅前自治公民館

地域のひろば 『中央地区いきいきサロン』のはじまり



公民館縁側で談笑する
新森さん(88・写真左)と
民生委員の下和田さん(70)

令和元年春、駅前自治公民館の縁側で、新森さんが「こげな良か場所があつとに、全然使わんなんてもつたいないねえ」と、ご近所の方と話していたのを耳にした民生委員の下和田ちづ子さんが、「そしたら、月一回くらい、茶飲みや体操ができるようにしてみようか？」と、地域のひろばを申請することに。そうはいつてみたものの、サロン経験がないので、霧島市老人クラブ連合会副会長（当時）の武藤ハツ子さんに相談しながら準備を進めることとなりました。

自分の体力を知ることが、介護予防の秘訣！

体力測定表			
中央精成いきいきサロン			
測定日 2020年 月 日			
氏名	性別	年齢	備考
	男		
	女		
項目		記録	備考
身長		cm	
体重		kg	
血圧	最高血圧		
	最低血圧		
脈拍			
種類項目		1回目	備考
① 離力	右	kg	kg
	左	kg	kg
② 回転片足立込	右	秒	秒
	左	秒	秒
③ フランクルンバーグ	右 + 左	cm	cm
④ 緩衝跳		cm	cm
⑤ 第二脚テスト	右	cm	cm
	左	cm	cm
⑥ ベグ 千両一腕方へ		秒	秒
⑦ 下肢筋肉筋膜		秒	秒
⑧ 10秒脚立込上上がりテスト		回	
⑨ 離せ足歩行(3.0m)		歩	歩
離せ足歩行(3.0m)			

大西さんの理学療法士としての知識や長年の経験に基づいて作成された体力測定表（上）と、後日参加者に配る評価（下）により、体力を「見える化」します！

体力測定表

少壮筋肉いきいきサロン

測定日 2020年9月18日

氏名

性別

年齢

性別

年齢

性別

年齢

性 別	年 齢	体 格	kg	身 長	cm	體 積	ml
評価項目							
① 頭 力	1回目	2回目				実験平均値	
	右 手	20.0kg	18.5kg			17.3kg	19.0kg
	左 手	18.5kg	16.2kg				
② 開 脚	1回目					10.9	20.6
	右 足						
	左 足						
③ フジシタリテクニクス	45°左 右	37.0cm	41cm			39.0cm	34cm
④ 肩 幅	左 右	26.0cm	26cm			26.0cm	25.0cm
⑤ 腹下部ラスト	左 右	41cm	41cm			36.5cm	37cm
⑥ ベグ テクニクス	左 右	24.0cm	24cm			24.0cm	20.0cm
⑦ TUG(3m)	左 右	7.7秒	7.9秒			7.7秒	8.1秒
⑧ 30秒跳び足直立ち走りテスト	左 右	15.0m	15.0m			15.0m	17.0m
⑨ 総合足踏み(3回)	左 右						

The chart displays the results of various physical tests for the participant (blue bars) against a standard for people aged 70-74 (red line). The tests include head strength, leg opening, Fugl-Meyer score, shoulder width, abdominal last, Begg technique, TUG test, 30-second jump rope, and total walking test.

Test	あなたの結果	標準年齢70-74才
頭力(kg)	18.5	17.3
腰脚開き(cm)	11.9	10.9
Fugl-Meyer	37.0	34.0
肩幅(cm)	26.0	25.0
腹下部ラスト(cm)	41.0	37.0
ベグテクニクス(cm)	24.0	20.0
TUG(3m)	7.7	8.1
30秒跳び足直立ち走り(m)	15.0	17.0
総合足踏み(cm)		

このグラフのデータ整理図。袖筋と脇筋で筋力を測定してお任せ下さい。ご自分の体力の状況に応じてお読み下さい。(作成者)

もしも… のときに備えて

の見守り活動にも活用できることから、「支え合いマップ」の作成を進めていっているところです。



中央地区が大好きだ～♡

体力測定 スタート！



種類の項目を測定します



『中央地区いきいきサロン』の主な取組

いつまでも元気に！ ~日頃のサロン活動~



コロナが流行る前までは
手作りのお菓子やガネで
お茶を楽しんでいましたが…

また、こんな時間がとれる日が
来ることを願います



毎月第三水曜の十時から約二時間のサロン活動。来られた方から順番に、検温と血圧測定を行います。

「この一ヶ月は、いけんしちよつたね？」

など世間話をしながら、日頃の生活の様子や体調の変化等について、大西明子さんが聞き取つていきます。

開始時間になると、大西芳輝さんの進行の元、下和田さんにによる会長あいさつ、体操へと続き、そして毎回趣向を変えたメインイベントを行います。

サロンに出てこられない人も、集まりやすいように！

住民同士の「顔の見える関係」を地域全体に広げるため、中央地区いきいきサロンの活動を中心にしながら、**公民館・自治会の活動や老人クラブの活動等との連携**を大切にしています。

・中央地区自治公民館 親睦グラウンドゴルフ大会 運営はいきいきサロンが実施



子供の姿が、場をなごませてくれます

休憩が、大切な 情報交換の時間

中央地区シニアクラブ 花いっぱい運動 & 各自治会 美化活動



サロンで培った抜群のチームワークで、見る見るうちに数が払われていきます

防犯のために、
空き家の回りも
きれいにせんな
らね！

集うことの大切さを感じ地域でできる活動探し

地域に楽しい集いの場があるとい
いよね！

無理なく気兼ねなくできること…
つぶやいてみたり、相談できると
ころがあったから、崎山団地の事情
に合ったクラブが誕生したんだね！



住民同士の顔の見える関係
ができると、色々な活動に繋
がっていくよ！

世代を超えた助け合いが広
がって、「ここに住んで、よか
った。」になったらいいね！



崎山団地について

崎山団地は、五十世帯百二十名
の集落、アルバック鹿児島工業團
地が目の前です。国内第二の生産
拠点として昭和五十七年開設。
企業誘致が始まつてから移転し
てきた人が多く住んでいます。
そのため同じ世代が多く、シニア
の割合が高くなっています。
そこで、お互いに支え合い、励
まし合いながら楽しみを共有でき
る関係を築き上げることの必要性
に迫られている事に気付きました。

「崎山いきいきクラブ」の
誕生に繋がりました。

畠地さんは、横川地区の
民生委員です。

定例会のなかで、「地域
のひろば」を開催している
地域の盛り上がりを見聞き
する中で、自分の住んでいる地域で
もできないか：いきなり「毎月」の
サロン活動はハードルが高い、無理
なくできる活動は：と、横川総合支
所市民生活課市民福祉グループに相
談、また、崎山団地住民も「近隣の
人たちと気軽にお茶のみをしたり、
声を掛け合つたりできる関係を作り
たい。」との声が多く聞かれ、
「崎山いきいきクラブ」の
誕生に繋がりました。

畠地さんは、横川地区的
民生委員です。
定例会のなかで、「地域
のひろば」を開催している
地域の盛り上がりを見聞き
する中で、自分の住んでいる地域で
もできないか：いきなり「毎月」の
サロン活動はハードルが高い、無理
なくできる活動は：と、横川総合支
所市民生活課市民福祉グループに相
談、また、崎山団地住民も「近隣の
人たちと気軽にお茶のみをしたり、
声を掛け合つたりできる関係を作り
たい。」との声が多く聞かれ、
「崎山いきいきクラブ」の
誕生に繋がりました。

畠地さんは、横川地区的
民生委員です。
定例会のなかで、「地域
のひろば」を開催している
地域の盛り上がりを見聞き
する中で、自分の住んでいる地域で
もできないか：いきなり「毎月」の
サロン活動はハードルが高い、無理
なくできる活動は：と、横川総合支
所市民生活課市民福祉グループに相
談、また、崎山団地住民も「近隣の
人たちと気軽にお茶のみをしたり、
声を掛け合つたりできる関係を作り
たい。」との声が多く聞かれ、
「崎山いきいきクラブ」の
誕生に繋がりました。

将来的に、買い物に出
ることができなくなったりし
た場合に、乗り合わせて買
い物に行ったり、代わりに
買い物をしてあげたりでき
るような関係を作れたらと
考えています！

崎山団地は、五十世帯百二十名
の集落、アルバック鹿児島工業團
地が目の前です。国内第二の生産
拠点として昭和五十七年開設。
企業誘致が始まつてから移転し
てきた人が多く住んでいます。
そのため同じ世代が多く、シニア
の割合が高くなっています。
そこで、お互いに支え合い、励
まし合いながら楽しみを共有でき
る関係を築き上げることの必要性
に迫られている事に気付きました。

長寿の喜びを分かち合える仲間づくり

「崎山いきいきクラブ」の誕生！

丸岡公園より霧島連山を臨む

霧島市老人クラブ連合会 横川支部

【設立のことば】

今回、皆様のご協力の下、「崎山いきいきクラブ」を立ち上げることになりました。

現在、霧島市老人クラブ連合会横川支部には山ノ口老人クラブと小脇老人クラブがあり、私たちが加盟することで横川地区では三団体の老人クラブが活動することになります。

さて、各地において高齢化は急速に進んでおり、横川地区でも今年七月末現在で、人口は三千八百二十九人、六十五歳以上の高齢化率は約四十四%と毎年増加傾向にあります。今後、さらに進んでいく超高齢社会の中、わたしたちシニア世代が多様な社会参加を推進するとともに、お互いに支え合い、励まし合いながら楽しみを共有し、長寿の喜びを実感できる社会や人間関係を築き上げることが大切になります。

そこで、このクラブを通じて、”健康” ”友愛” ”奉仕” という考え方の下に様々な活動を開催し、広く高齢者福祉の増進に寄与していただきたいと考えています。

今後、皆様とともに”明るく” ”楽しく” 活動を盛り上げていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

最後に会員の皆様のご健勝を心からお祈り申しあげ、設立のことばとします。

崎山いきいきクラブ
会長 畠地 道博

老連 横川支部は、平成19年度は9単老あったんだけど、平成28年度に2単老になってしまったんだ！その中で新しい単老が誕生して仲間が増えたんだね。



「崎山いきいきクラブ」が誕生



笑顔が素敵な
畠地会長(72)

令和二年八月七日

霧島市老連 横川支部

老連 横川支部 グラウンドゴルフ親睦大会

丸岡公園グラウンドゴルフ場

十月二十九日木曜日
新型コロナウイルス感染症のため、延期となっていたグラウンドゴルフ大会が新規単老を加えて開催されました。

「大会を開催することができて、よかつた。新しい仲間が増えたよかつた。みんなに喜んでもらえてよかつた。」
永吉 薫支部長



永吉 薫支部長(71)



山ノ口老人クラブ



小脇老人クラブ

横川支部の 素敵な 仲間たち



崎山いきいきクラブ



崎山いきいきクラブ会員の声



野口 徹さん(87)

元々、自衛官だったため全国を転々していましたが、妻の実家がさつま町だったので、定年後は実家に近いこの地に移住することにしました。地の人がほとんどのない地域で、住民同士の関係づくりに老人クラブの設立を望む声はあるものの、まとめ役がいない中、今回、畠地さんがフットワーク良くまとめてくれたおかげで、15年ぶりにグラウンドゴルフをすることができました。これを機にみんなで仲良く活動していきたいと思います。



有村 節子さん(84)

数年前、近くの地域は老人クラブでいろいろな活動をしていると聞いて非常にうらやましく思っていました。私は50代の頃、精米の仕事で無理をしたせいで、年を取ってから膝や腰などの痛みがひどくなり、もうグラウンドゴルフなんかできないと諦めていましたが、今回、崎山団地に老人クラブができ、こうして大会に参加できただけでなく、ホールインワンもできたり、本当にうれしかったです。いつまでも元気に過ごし、クラブ活動に参加し続けたいと思います。



生き生き体操ふれあい広場 (自主サロン)

日時：毎週水曜 10時～お昼過ぎまで
場所：川尻公民館



本屋で物色した多くのDVD教材の中から、今日は棒体操！



お手玉やしりとりで脳トレ！ みんなで持ち寄った自慢の一品



作品次第で、
先生も変わります 食事におしゃべり 至福のひととき

親睦と交流 そして、一人ひとりの 「役割」づくり

「縁側でお茶を飲むように気軽に集まれたらい
いねえ」と平成22年4月、3人で井戸端会議を
したのが始まりです。今は多い時で9名。集合時
間は10時で、体操や脳トレなど毎回違ったメニ
ューを行います。その後、それぞれが持ち寄った
自慢の一品でランチしながらおしゃべりするのが
メインで、最近あった出来事や体調のことなど、
さまざまな話題で盛り上がり、帰る時には、みん
な心も体もさわやかになる
んです♪

料理が得意な人、小物作
りが得意な人、場を盛り上
げるのが得意な人…etc。
参加者一人ひとりがサロン
活動に必要な存在になっ
ているだけでなく、お互に
認め合えるかけがえのない
存在になっていますね。



生き生き体操ふれあい広場
世話人
とやま 外山 タツ子さん(70)

富隈地区は、さまざまな課題を解
決するため、①防災、②防犯、③福
祉、④健康づくり、⑤環境美化の五
つを柱に、地区社協の活動を進めて
います。

地域ごとの「小さな活動」の積み
重ねから住民同士の顔の見える関係
を深め、日頃から声を掛け合える地
域に、そして、災害等「もしも」の
時に力を合わせることができる地域
にできたらいいなあ。



富隈地区自治公民館 館長
川尻公民館 館長
川尻西自治会 自治会長
とやま 外山 哲也さん(75)

生き生きサロン「川尻」 (地域のひろば推進事業)

日時：第3月曜 10時～12時
場所：川尻公民館



認知症予防講座

三つの自治会が連名で
申請し、平成二十九年度
から始まったこの取組は、
「健康づくり」や「気軽
に交流できること」等を
目的に、地域の役員のみ
ならず、長寿会・民生委
員・女性サポートー等多
くの方が協力しながら運
営しています。



七夕飾りの出来に満面の笑み

川尻地区は移住して
た方が多いそうで、介護き
辺のことを深めるべく、みん
なで知恵を出し合つてい
ることでした。

各地域での取組（川尻公民館）

「子供たちの安全」と 「子供やその保護者等 「若い世代とのつながり」づくりに

登校時間は、いつも通学路にPTA等たくさんの
人が立っていますが、下校時間は仕事の時間にあ
たるため、現役を退いた我々が通学路に立ってみ
ようかと、川尻地区で有志を募ったところ、「地
域の役に立てるなら…」と、約40名が賛同してくれ
、令和元年4月より活動を開始しました。ちな
みに、全員分のタスキも作りました。「子供の安全」
が第一の目的ですが、地域の中で多世代交流の機
会が徐々に減っているため、年1回の行事とかで
はなく、日常的に触れ合う機会をつくることも目
的の一つです。



あっ！
とやまさんだ

子供たちが気軽
に声をかけてく
るようになった
だけでなく、保
護者からも声を
かけられるよう
になりました。

子ども見守り隊

日時：毎週月曜 15時頃～16時頃
場所：鹿銀 隼人南支店前
ホンダカーズ鹿児島北 隼人店前



福德 一則さん(72)

このタスキをつけている
だけで、子供たちが声をか
けてくれます。恥ずかしそ
うに会釈だけする子もいま
すが、そんな姿が微笑まし
く、いつも元気をもらっています。



永吉 和博さん(71)

いつまでも元気に！ いつも笑顔で仲良く！



ソーシャル・ディスタンスで、感染も予防！



みなさんのご参加 待ってま～す！



発起人
岩元 初男さん(86)

川尻ラジオ体操同好会

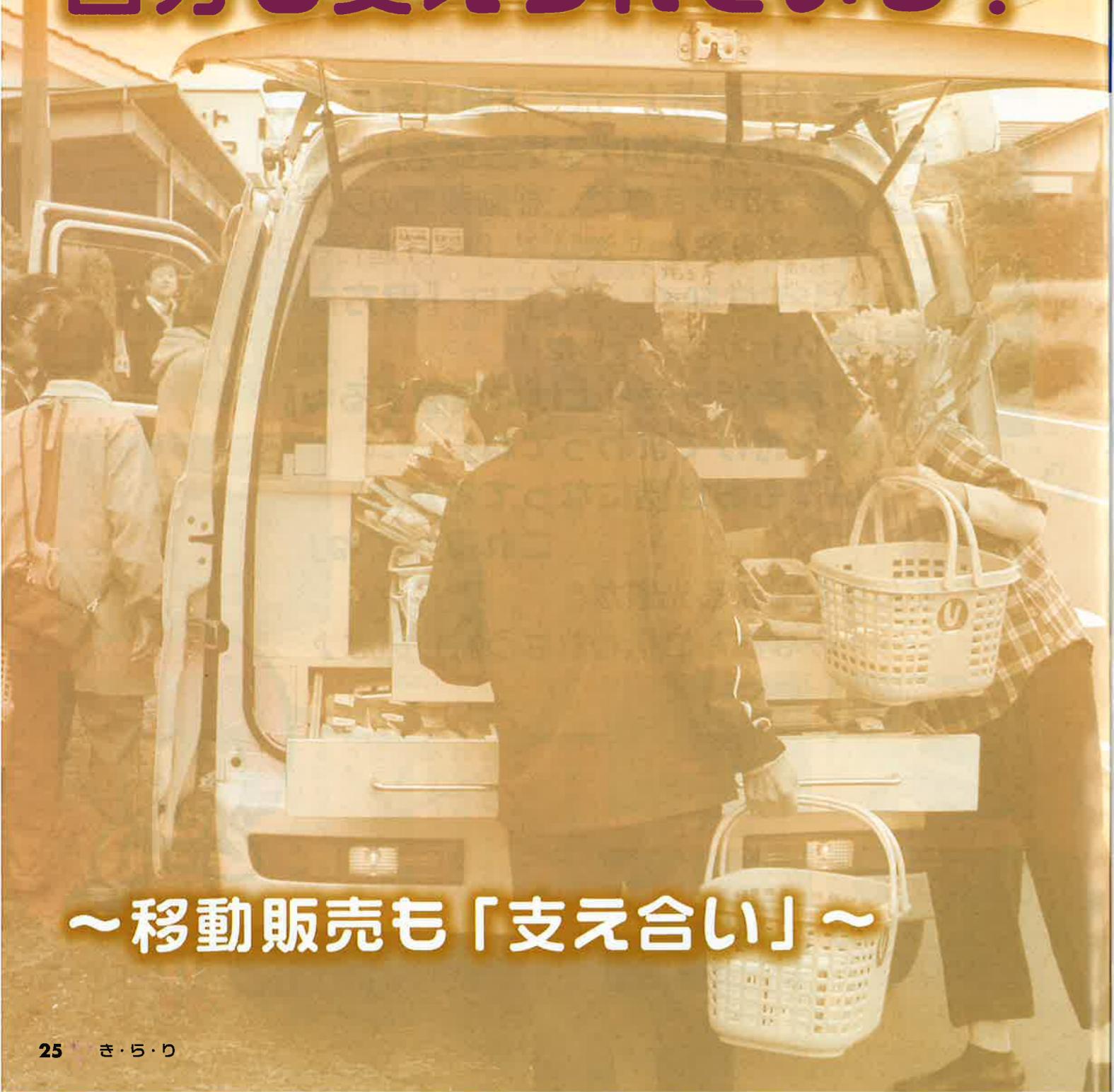
日時：毎朝6時半～ 約10分
場所：川尻公園

この同好会は、「健康増進」と「親睦交流」
を目的に、令和元年10月1日から始まりました。
当初は7名でスタートしましたが、1年を経過
した現在では川尻地区以外の方も参加されるよ
うになり、多い時は15名程集まるそうです。参
加する方からは

- ◎生活のリズムが変わり、有意義な1日をおく
れるようになりました
- ◎風邪をひかなくなりました
- ◎高めだった中性脂肪が下がりました
- ◎毎日はできませんが、体調が良くなりました
- ◎みんなの笑顔に会えるのがうれしいです
- ◎「早起きは三文の徳」といわれますが、
この活動は4文にも5文にもなりました
といった声がありました。継続は力なり！

特集3

「人助け」のはずが 自分も支えられている！



～移動販売も「支え合い」～

あなたの地域でも、「見守り隊」を 結成してみませんか？

地域見守り支援員制度（通称：見守り隊）とは

地域の実情に応じた見守り体制の構築を目的に、令和2年度から市が地区自治公民館に設置を依頼しました。地域見守り支援員（通称：見守り隊）は、高齢者・障がい者など援護を必要とする人々への、声かけや安否確認等の活動を支援し、地域における要援護者の見守り体制が構築できるようにする制度です。

でも！

日頃からの「顔の見える関係」が何より大切！

平成7年の阪神・淡路大震災

①一番大きな被害を受けた神戸市 真野地区

住民活動が非常に活発な地区であり、被災時に地区ぐるみのバケツリレーで火災の拡大を食い止め、犠牲を最小限に食い止めることができた。

②淡路島 北淡町

日頃から見守りネットワークとしての活動が活発に取り組まれていたため、地震発生当日の午後3時過ぎには全員の安否確認が終了した。

「顔の見える関係づくり」の重要性

災害時に無事に避難できた人の75%は、「地域の人の支援（安否確認や避難誘導等）」によるものだった。

「地域のひろば」や「サロン」の際などに

今日、○○さん
来ちやんがよ！

ほんなら、帰りに
行ってみらんなら

そんな「仲間意識」や「連帯感」を活かすことが大切です。

詳細は、社会福祉協議会 地域福祉課（直通45-1620）までお気軽にご連絡ください

株式会社 溝辺町物産館 よこで～ろ



よこで～ろから茶畑・飛行機・霧島連山を臨む

たくさんの「思いやり」が積み重なって…笑顔



よこで～ろ

〒899-6404
霧島市溝辺町麓2408番地
TEL: 0995-58-2949



かごを持ってお買い物中



移動販売担当
笠峯さん



高齢者の皆さんを呼びに…
移動販売をされている最中にも、
辺地区の皆さんを笑顔にしてい
ます。今日は溝辺地区の皆さん
の思いやりで成り立っている
よこで～ろさんの移動販売は、
たくさんの方々を見守るという想
いが感じられます。

鹿児島空港近くにあるよこで～ろさんは、休日、平日問わず県内外からのたくさんのお客様でにぎわっています。今日も、朝から次々に会員の皆さん、野菜・果物・惣菜・お菓子など…それぞれの品物を運んできます。そんな中、ママさん豆腐さんもやって来られました。

ママさん豆腐さんの豆腐は、店舗内で購入すると、1丁140円。しかし、移動販売で購入すると1丁100円になります。ママさん豆腐さんにお話を伺うと、「今までたくさんの人達にお世話になりました。もちろん、よこで～ろさんにも。少しでも皆さんの為になればと思っていました。」と、優しい笑顔で答えてくれました。移動販売では、年金生活をされている高齢者の方が購入することが多いです。そんな高齢者の方々にも優しく、温もりある豆腐でした。



ママさん豆腐さん

霧島市には、「配食」「福祉タクシー」「日常生活のお手伝い」など、NPO法人や各種団体、企業等が行う福祉活動がたくさんあります。その中から、今回は**「移動販売」**に焦点をあて、ご紹介させていただきます。

「移動販売」って、「買い物に行けなくなったりした人を助けるサービス」というイメージがありますが、移動販売の実際に立ち会ってみると、決して「一方通行のお手伝い」ではなく、そこには**「双方向の支え合い」**がありました!!

**「できるだけ売り上げに貢献するね」
「気を付けてまわってね」
「いつもお世話になってるから
これ食べてね」**

そんな心温まる光景が、
みなさんに伝わればうれしいな♪





笑味ちゃん号がつくる 愛情行き交う集いの場

あいら農業協同組合 あいら共同株式会社

〒899-5114
霧島市隼人町西光寺521番地1(別館)
TEL: 0995-43-7312



移動金融車 JAあいらちゃん号

※移動販売車と一緒に
なることがあります



嘉例川での移動販売 賑やかです♪

笑味ちゃん号とは別に、軽自動車も一緒に同行させ日用品や調味料等、品揃えがとても豊富です。皆さんの生活の一部となり、大事な生活支援を担っていました。



笑味ちゃん号



品物が豊富です♪



J A あいら・あいら共同株式会社さんでは、約6年前から移動販売に取り組まれています。霧島市・姶良市・湧水町を中心に毎週5日行っています。移動販売車の名前は笑味(えみ)ちゃん号。名前のとおり皆さんに「笑顔」と「美味しい」を届けています。笑味ちゃん号が来る前に皆さん集まって、楽しそうに話をしています。移動販売先では、買い物するだけではなく集いの場、楽しみの場にもなっていました♪

笑味ちゃん号が周るルートは、いわゆる過疎地・山間部が多く、利用者の皆さんからは「助かっています」という声が多く聞かれ、毎週買い物に来られる方がほとんどでした。

笑味ちゃん号とは別に、軽自動車も一緒に同行させ日用品や調味料等、品揃えがとても豊富です。皆さんの生活の一部となり、大事な生活支援を担っていました。

移动販賣担当のお二人は、買い物に来られる方々から慕われており、終始楽しそうな会話が続きます♪

また、移動販賣終了後に片づけを手伝ってくれる人がいたり、移動販賣担当のお二人を気遣う言葉をかけてくれる人がいたり、笑味ちゃん号をとても大切にしている様子と地域の方の愛情が伺えました。品物を届けるだけではない、お互いが支え合って成り立っているそんな移動販賣に心が温まりました♪

生活協同組合コープかごしま 国分店



「選ぶ」楽しみ・喜びをいつまでも

生活協同組合コープかごしま国分店さんでは、施設からのご相談をいただき、「地域の困りごと」への寄り添い活動として、霧島方面の高齢者施設へ訪問販売(移動販売)を行っています。取材当日は、軽費老人ホーム 霧島荘さんと介護付有料老人ホーム オアシスケアヴィラ霧島さんへ同行させていただきました。以前はどちらの施設も毎週の利用でしたが、新型コロナウィルスの影響により、霧島荘さんは隔週に縮小、ヴィラ霧島さんはあらかじめFAXで注文した商品を職員が玄関で受け取るようにしているそうです。感染予防に細心の注意を払いつつも、できるだけ楽しんでいただけるよう配慮する、そんな介護事業所のたゆまぬ努力を垣間見る機会となりました。



かごを持ってお買い物を楽しむ姿♡



施設の玄関先で引き渡し! 店舗のようなレジスター精算! 荷積み作業は重労働!!



移动販賣担当
ほりうちさん せとぐちさん

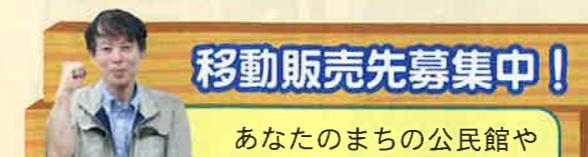
生活協同組合コープかごしま 国分店

〒899-4346
霧島市国分府中町一丁目53番1号
TEL: 0995-45-5517



売上も大切ですが、お客さんに喜んでもらえることがモットーです。ただ単に欲しい物が手に入るのではなく、「あれかな?これかな?」と選ぶ時間を楽しんでもらえるよう商品は多めに!を心掛けています。また、買い物をする際に目でも四季を感じただけるよう、旬の果物や季節を感じができる商品を持つていくようになっています。

移動販賣の担当をしていないなければ、こんなことに気付く機会はなかったと思います♡♡



移動販賣先募集中!

あなたのまちの公民館や
サロンにも「移動販賣」いか
がですか♪既存のルートがあるため、
皆さまからのご要望すべてにお応えす
るのは難しい場合もございますが、ま
ずはお気軽にご相談ください。

コープかごしま ☎ 0995-45-5517

ふれあい便

配達料
有料 「お買い物代行便」「お買い物上げ配達便」
ふれあい便 ☎ 0995-45-5783

「お買い物代行便」は週1回・週2回コースを月～金曜日に登録制で行っております。午前中お電話で注文された商品を午後お届けします。注文を忘れた場合のために臨時便での対応もしています。現在、約200名の登録があり、買い物に出ることができない人たちにはかけがえのないサービスになっています。また、店舗で購入した商品を配達する「お買い物上げ配達便」もございます。

お弁当宅配

配達料
無料

月～金曜日まで、お弁当を配達します。3コースから選べます。

お弁当宅配チーム
☎ 0120-58-1818

お知らせコーナー

Part 4

霧島市社会福祉協議会公式

インスタグラム 公開中

地域で行われている活動や社会福祉協議会からの情報をのせてています。

ぜひご覧ください。



KIRISHIMASHI.SHAKYO

フォロー
大歓迎



このQRコードを
読み込んでね

霧島市地域資源情報サイト 絆

「病院や介護・障害サービスを探したい」
 「配食や福祉タクシーを使いたいんだけど…」
 「うちの地区の避難場所はどこ？」
 「よその地域のひろばはどんな活動をしているの？」
 など、お困りの時にぜひご活用ください。

QRコードを読み込んでいただくかURLをご入力ください。
https://kirishima-shakyo.info/facility_information/

検索

編集後記 ~みんなの地域の「当たり前」をたくさん見つけてみませんか?~

今回、取材させていただいた地域でも、過去にお邪魔した地域でも、「この活動はすごいですねえ！」などとお話しすると、決まって、「いや～、うちではこれが当たり前なんですよ」と言われてしまいます。当事者は、これまで通りやっていることなので、当然「当たり前」と思っていますが、その「当たり前」のことこそが、実は『地域の宝』だったりします。そして、そこには「地域の困りごと」を解決するヒントが、たくさん詰まっているのです。

「当たり前」とは、すなわち、「良い行いが習慣化」したものであることがほとんどで、習慣化しているからこそ、地域の中では見落とされがちです。そこに気付くことが、地域活性化の第一歩なのかなあ！？

今後も、みんなの地域の「当たり前」を見つけに、お邪魔させていただきたいと思います。



売り手と買い手の垣根を超える「絆」



石野さんは、水曜日・木曜日の週二日、移動販売をされています。石野さんは、お酒を中心とした商店ですが、移動販売で配達する品は、豆腐や惣菜が中心です。その他、パンやお菓子etc…。豆腐は、日之出豆腐さん。やんきもんさん・食彩 親（より）さん・IZAYAN（イザヤン）さんからは惣菜を仕入れ移動販売をされています。

石野商店の代表石野さんは、父親の代から店を利用してくれた方たちが高齢になり、ずっと何か恩返しができないか…と考えていました。そんな時、高齢の方が惣菜を買いに来店し、目当てのものがない日は残念そうに帰る姿に立ち会いました。その時、「その日に作られた豆腐や惣菜を、定期的に届けられたらいいなあ」と思い、今の移動販売を始めたそうです。

水曜日の配達先は、上井・川内・平山・木原・川原などの国分地区山間部。狭く急カーブの続く山道をどんどん進み、ここに家があるのかな？と思うほどの山の中…。ぽつんと民家が見えてきました。民家近くになると「と～ふ～♪」の昔ながらの音色と、鹿児島県の有名人、よし俣さんの「どいも、こいも、わっぜうまかど～♪」のアンサンスを流します。民家からは音を聞いたおかあさんがゆっくり出てきました。



おかあさんたちは、それぞれ家族構成や生活環境は異なりますが、外へ出て待っている人、10分遅かったと心配する人…毎週来る石野商店さんの移動販売と石野さんとの会話を楽しみに待っている様子でした。

石野さんが恩返しに…と始めた移動販売は、今では山間部の買い物に困っている人の手助けの他、見守りや安否確認にも繋がっています。

石野さんは、「見守っているつもりなんてないです。おかあさんたちはみんな元気元気！！恩返しとか言っているけど、元気をもらっているのは私だったりもしますし…笑。でも、少しでも足を運ぶことが恩返しに繋がっていればいいなあ…。」とお話されました。移動販売で自然と生まれた石野さんとおかあさんの関係性は、売り手と買い手という垣根を越えた心温まる絆となっていました。

「おかあさん。またくでね～♪」帰り際の石野さんの一言は、たくさんのおかあさんへ元氣と安心をくれ、石野さんは次のおかあさんの元へと向かいます！

石野さん：「こんにちは～！」
 おかあさん：「はい。どうも…。ん～。(品定め中)」
 石野さん：「どれにするか当てよっか～ これでしょう？」
 おかあさん：「今日はね～これとこれにしようかね～。あと豆腐…」
 石野さん：「そげんもっ、買わんでよかが～！また来週もくつで、おかあさんの顔が見れたらよかたいが～」
 おかあさん：…(^v^) (にっこり笑顔)
 — 石野さん、おかあさん間で先週の話の続き —
 石野さん：「おかあさん また来週くでね～♪」
 おかあさん：「気をつけなさいね～」

- 移動販売先では、「こんなところだから…毎週来て下さるから助かってます～」、「買い物には行けるんだけどね。ここでの豆腐はおいしくて…」、「免許は返納したので、来てもらうと本当に助かってるのよ～」…と石野さんの移動販売が生活の一部になっている様子が感じられました。



第2弾

「圏域別情報交換会」

H31.1～2月 市内10ヶ所



国分北(1.23)

H31.1～2月 市内10ヶ所



国分南(1.18)



国分(2.19)



溝辺(2.26)



横川(2.12)

これまでの 「霧島発 地域の絆」 プロジェクト

第1弾

「フォーラム」 H30.9.27

国分シビックセンター多目的ホール

みそめ館 2F 研修室(7.10)



第3弾

「事例発表会」

R1.7月 市内 2会場

国分シビックセンター
多目的ホール(7.30)

第4弾

「サロン活動 情報交換会」

R1.11～12月 市内 2会場

国分シビックセンター 多目的ホール(11.27)

第5弾

「セミナー」 R2.1.13

隼人農村環境改善センター



第1部：講演会



第2部：劇

《発行元》

社会福祉法人 霧島市社会福祉協議会 地域福祉課

〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央三丁目33番10号

代表 TEL : 0995-45-1557 FAX : 0995-47-6101

MAIL : kirisha1@fork.ocn.ne.jp